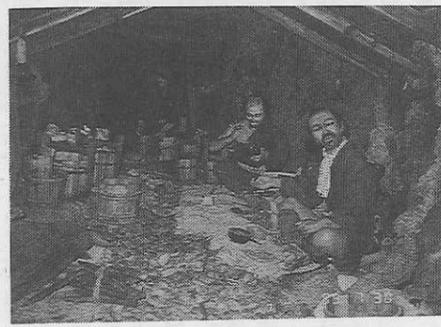


研修旅行作品から (2) 入選作

前号に引き続き、本年度夏(文)優秀一点を掲載します。り掲載を省略させていただきます。なお、紀行文(佳作)二点、ますのでご了承下さい。

- 入選 俳聖殿見学 東金市 鶴 沢 芳 枝
- 入選 外へ出たいなあ 東京都 石 橋 藤 野
- 「それからの芭蕉」コース参加
- 「佐渡ヶ島と良寛」コース参加



入選 ワァーでっかいなー 洲本市 宮本千秋



入選 ぼくも仲間入り 明石市 瓜生八代子



「奥の細道の旅」より 芭蕉の足跡を訪ねて

浜松市 池 谷 友 司

「古典文学を読む会」の仲間四人で「奥の細道の旅」に参加した。芭蕉が書き記したものをこの目で確かめ、今後の学習に生かすための「修学旅行」なのである。だからバスの中でも、山寺の階段を上りながらでも、岩波文庫の「奥の細道」を片手に旅を続けたのである。

東北新幹線を仙台で降りると観光バスが待っていた。最初の見学地は多賀城址の壺の碑であった。こぼかつて国府が置かれ、西の太宰府、東の多賀城と称せられ栄華を誇った所である。芭蕉の当時も碑を残すのみであったが、「蜀旅の労をわすれて泪も落つるばかり也」と書いている。平

翌日はまず平泉へ向かった。光堂は小さいながら緊張感が張りつめ、まはゆいばかりであったが、私はむしろ阿弥陀如来やその周りの仏像、四本の柱の模様を引かれた。実に細かいところまで技巧が凝らされている。

尿前の関から中山越えにかかると「奥の細道」には「三日風雨あれてよなき山中に逗留す」とあり、「猿馬の尿すの枕」との句を残している。私は今でも馬小屋で糞をかぶって寝た芭蕉の姿を想像したのだが、実際に泊まった所を見ると、母屋と馬小屋が同じ屋根下にある庄屋風の立派な構えの座敷であった。この句は心細いみちのくの旅情を表すための文学的巧みと見るべきであろう。

尾花沢では芭蕉の門人であった清風の家を訪ねた。江戸時代の大きな商家の造りで、涼しさを我指にしてねまるなりの句でわかるように芭蕉はしばらく滞在したよう

「動物たちのあったカラ・ン・ド」

●営業受付時間
9:00~17:00 (3月16日~11月15日)
9:30~16:00 (11月16日~3月15日)

●修学旅行料金 (消費税含む)
高校生 1,030円 中学生 721円
小学生 618円 ガイドラジオ
バス1台につき1,030円

別府あじむ草原 博物館相当施設

アフリカンサファリ

〒872-07 大分県宇佐郡安楽町大字南畑
(0978) 48-2331(代)
FAX (0978) 48-2330

—修学旅行の楽しいお食事—

箱根彫刻の森美術館内 レストラン コンポート

◇500名様迄、ご利用いただけます。

◇当レストランは、彫刻の森美術館内の施設ですので、入館を必要とします。

〒250-04 神奈川県足柄下郡箱根町二の平1121 ☎0460(2)1141(代表)

東京湾岸に二つの生物園が誕生

東京の街を大きくCの字にのり環状7号線、その両端の湾岸道路との接点に、二つの生物園がオープンした。その一つは東端に十月十日開園した東京都葛西臨海水族園。マングローブの群生するドーナツ型大水槽を中心に、渚の生物、ペンギンプール、海藻の森、東京の海、海鳥の生態と園内を巡り、江戸川対岸に東京アイスランドを望みながら海の生物観察ができる。J.R.京葉線葛西臨海公園駅(武蔵野線直通電車は通過)下車、徒歩5分。入園9時30分~16時、大人600円、中学生200円、小学生100円、小学生以下は無料。月曜(祝日)は50名以上二割引。月曜(祝日)の場合は翌日と年末年始休業。

ツチングが楽しめる、モニターテレビや各種の展示もあるネイチャーセンターでは、レンジャーが指導してくれる。もともとは、埋立地・大井埠頭の雨水がたまった池に、自然発生的にできた野鳥の楽園を、東京都が整備したもの。北側はJ.R.東京貨物ターミナル、西側は首都高速道路と国道357号線、南側はの楽園を削って今春開場した東京都中央卸売市場大田市場、上空は羽田の離着陸コースと、騒々しい大都会の片隅ではあるが、今年も渡り鳥たちの越冬の季節到来、東京都の鳥ユリカモノヅメの乱舞が美しい。東京モノレール流通センター1駅下車、徒歩15分。入園9時~16時、大人200円、中学生100円、小学生以下は無料。月曜(祝日)は50名以上二割引。月曜(祝日)の場合は翌日と年末年始休業。

大阪・神戸 直行便 別府 さんふらわあ

大阪南港 19.00発 → 神戸中突堤 20.30発 → 別府 8.00着

8.20着 → 神戸中突堤 6.50着 → 別府 19.20発

信賴の船旅 関西汽船

営業本部営業課 大阪市北区梅田1-1 ☎(06)344-7031
東京支社 東京都中央区八重洲1-4-14 ☎(03)274-4273
及び各支店、営業所、旅行代理店へ

修学旅行に 貸切専用外航純客船 さんふらわあ7もご利用ください。

楽しい修学旅行を、より安心 より快適に

「学校旅行総合保険」をおすすめします。

東京海上火災保険株式会社

本店 東京都千代田区丸の内1-2-1 ☎03-212-6211(代表)

座禅体験で “心、リフレッシュ!!”

清潔、安全、快適、安心のお宿

本館	17室	194帖	120人
比叡	28室	260帖	200人
北嶺	15室	160帖	130人
計	60室	614帖	450人

〈国際観光旅館〉 **延暦寺会館**

比叡山 TEL 0775-78-0047・0554
TELEX 5464-917
FAX 0775-79-5053

2泊3日で讃岐路へ(3) 研修会と高松周辺

関係委現地研修報告

全修協参事 澤田 克郎



高松で現地代表者との研修会

コンパクトにかたまっている。高松、琴平を中心に香川県として修旅受入OK。案内、教員のOBなど配慮し生徒の心をなやませよう。

4、道路も安全、船もレジャーを持っており、紫雲丸の当時は構造も違う。船の認識を改めて。

5、モルケースのPRを。

6、東京発岡山行を一本作って、JRRへ運動中。

7、洋上観光、雨・霧の日は、健康保険証は写して可(表裏コピー)。

8、グループ学習、タクシー運転手の教育を。

9、関東各県教委「乗船しない方が望ましい」の基準の見直しを、高校は既に連絡船利用。

10、団体客の受入れ、最盛時は昭和四十九年の六百五十万、学生二十四万、現在は年間五百万、学生十三万と減少。ひかりは西へ、新幹線岡山開通の時代より一度、瀬戸大橋に生命をかけた、観光施設の整頓を受け、質疑応答に入る。

1、洋上観光、琴平、屋島が

備重点を置いている。関東の中学校は現在私立が三校程度に入っている。

第三日 高松・屋島・四国村

高松 JR瀬戸大橋線マリライナー岡山・東京

△屋島 七世紀の昔、天智朝の頃の日本最古の城跡。八百年はかり前の源平の合戦場として人口に膾炙される。屋島は現在陸続き、高さ約三百メートル、城として格好の所、どこから諸行無常の響か。

源平の合戦は、実際には国道11号線沿いの牟礼町あたりが中心地。佐藤経信、菊丸の戦死の地、那須与一の扇の総門跡は町の中にある。壇ノ浦めがけて断崖から「かわらけ」を投げながら、寿永四年(一一八五)二月、三日間の合戦で大軍平家が西へ落ちのびた海に、ハマチ養殖のいけすが強烈な太陽に輝いている。合戦の遺跡は二四方の中、三時間もあれば散策可能とか、波の音になにかしら平家の哀歌を聞き、平家門の

めぐるめく栄華の夢が怨念が「かたわらに秋草の花語るらく亡びしものは美しきかな」今も生き続けている幻想を抱きながら、屋島を後にした。

△四国村 かすら橋が屋島に出現した。山深い秘境、谷まで行くことなしに珍しいかけ橋を渡ると、そこは農村歌の舞台だった。昭和五十一年高松市屋島の南麓に開村した「四国民家博物館」の愛称である。

四国各地から移築した地方色豊かな建物があり、庶民の生活を知る道具が、什器が数多く展示されている。小豆島の大きな石を敷いた道や広場があり、周辺の自然環境を巧みに取り入れたユニークな屋外博物館である。主な建物は・小豆島の農村歌謡舞舞台・四国各地の庶民の生活のしるしに代表する旧住宅・納屋・砂糖しめ小屋・こすき小屋・米つき小屋・水切土蔵、それに旧丸亀藩米蔵などとなっている。

(つづく)

▽栗林公園 松平藩十一代のお庭として入念な手入れがほどこされ、千七百本の松が枯れることもなく健在、庭の掃除は老人会の奉仕とか。回遊式の六つの池と丘は海抜二百メートル、紫雲山を背景に、太鼓橋の下を泳ぐ錦鯉が緑の芝と松に映え一幅の日本画。とりわけ、飛来峰よりの雨湖の眺めは絶景な絶景かな。二二二イゼミやヒグラシが「宿題齊んだか」と鳴いていた。

▽現地関係機関との研修会
△出席者 香川県観光協会 専務理事 斎藤浅治氏 近畿日本ツーリスト協定旅行 館連盟香川県支部 部長 田中 正清氏 委員 越智貴太郎氏 委員 池本 悦俊氏 近畿日本ツーリスト四国 入センター所長東野政一氏 香川県の観光の現況の説明を受け、質疑応答に入る。

「みぎの井戸」の傍には、多くの絵馬がかかる。現代の野宮は、緑結ぶの神であり、学問の神でもある。

黒木の鳥居とは、さすがに神々しく見わたされ

……野宮や神祇清けに薄も

江戸時代の都名所図説に

……野宮は(中略)いにしへより閑静の地に、故郷を立ち、太鼓を打ち鳴らすは、毎年新しい竹で作られ、黒木の鳥居は、樹皮のついたままの鳥居で、日本最古の形式といふ。素材はタヌキで、腐蝕しやすいが、三三三に建て替えたが、素材はタヌキの原木を型とったコンクリート造りに替えられた。十年前のことである。小柴垣は、クロモシが使用されて、独特の風情を添える。社の右手には洛西随一といわれる若の庭が目を惹きつける。小さな社にだけ人が集まるのは、嵯峨野めぐりの起点にだけあって、

古都—その点・線・面—(17) 嵯峨野 野宮・常寂光寺

……冷やかに竹数めぐる極の木の 木の間を青き秋の空かも (長塚 節)

嵯峨野の風物詩の一つは大竹敷である。道の両側を高さ十数メートルもある真竹の林が覆う。道は屋敷の暗さ……

「嵯峨野めぐり」の起点は、野宮といわれるが、メインストリートの釈迦堂道から入っても、天龍寺北門から右に折れても、野宮へは大竹敷の道を抜けることになる。野宮竹といつて、土が長く丈夫で弾力性のある竹は、竹細工や装飾用に用いられること。その竹林の間から覗く秋の空は美しい。自然を描き、自然と共に生きた「土」の作家

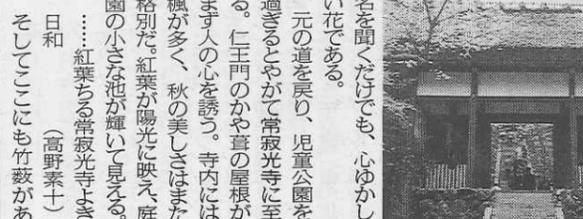
野宮竹と小柴垣の続くみち

……浅茅ヶ原もかれがねる虫の音に、松風すくく吹き寄せ……

……野宮は、静かな深淵の場所であった。作者の紫式部が見た野宮は、そのあたりであった。幾度も場所も替わった野宮の跡は、今は知る由もないが、現在のささやかな社殿と小柴垣をめぐらした黒木の鳥居は、ほかに往時の面影を留める。

……野宮の魅力を王朝への思慕にもよるであろうか。

五年前から「竹祭り」が十月三日に行われるようになった。雅楽を先頭に、(幟)の立て、太鼓を打ち鳴らすは、毎年新しい竹で作られ、黒木の鳥居は、樹皮のついたままの鳥居で、日本最古の形式といふ。素材はタヌキで、腐蝕しやすいが、三三三に建て替えたが、素材はタヌキの原木を型とったコンクリート造りに替えられた。十年前のことである。小柴垣は、クロモシが使用されて、独特の風情を添える。社の右手には洛西随一といわれる若の庭が目を惹きつける。小さな社にだけ人が集まるのは、嵯峨野めぐりの起点にだけあって、



常寂光寺仁王門の紅葉は最高名を聞かなくても、心ゆくかしの花である。

阪市の鶴見緑地で開催され、二十万人の入場を予想している。

京都嵐山にF M 観光案内が登場

聞いてMiteeというレンタルのFM受信機による観光案内が、京都の嵐山・嵯峨野に登場した。

社寺など十一か所に発信機を設け、その近くに行けば、専用受信機のイヤホンから説明が流れるという仕組み。企画したのはN.T.T. 九月の秋分の日から始めたが、折からの行楽シーズンとあって、なかなかの人気だといふ。

説明は、約三分間、レンタル料金は一日三百円。阪急、京福電鉄の嵐山駅など十か所設けられているが、修学旅行団体に予約すると一割引。なお、説明の聞こえる所は次のとおり。

天龍寺、野宮神社、常寂光寺、二尊院、化野念仏寺、清涼寺、釈迦堂、大覚寺、阪急嵐山駅、京福嵐山駅、渡月橋、大堰川畔。

横浜博、アジア太平洋博が閉幕

目標を上回る入場者

横浜博覧会 Y.E.S.89は、半年間の会期を終わり、十月一日閉幕した。

入場人員は目標の千二百五十万人を上回り、千三百三十万人を超えた。これは昨年の六十八十一万人の約二倍となり、一日の最高は九月二十三日の三十八万人であった。学生団体は五千二百校、九万人が入場、特に四月下旬から六月までに集中した。自主見学の分を含めると、ならシルクロード博、同様百万人近い数になると思われる。

また、福岡で開催されたアジア太平洋博覧会は、去る九月三日に閉幕したが、入場人員は目標の七百万人を大きく上回り、八百二十万人を数えた。このうち学生団体は四十一万人、千二百八十一校となっている。

来年は、花の万博、が四月一日から九月三十日まで、大

首都東京を見て、何かを！

学校単位の貸切りで
ご利用下さい

30年の経験を生かす 50旅館 8000名収容

本郷の旅館へ

本郷旅館協同組合

〒113 東京都文京区本郷4-36-3 TEL 03-813-9381

東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。

東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近に望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様に、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL (03)585-1046(代表)

東京 コマ旅行会館

旅のガイドブック

●ハンディタイプ「トラベルメイト」の旅ガイド

1 北海道	11 東京	21 松本・上高地・乗鞍	31 伊勢・志摩
2 札幌とその周辺	12 秩父・多摩・埼玉	22 穂科・清里・八ヶ岳	32 南 紀
3 道東(阿寒・知床)	13 横浜・三浦半島	23 富士五湖・甲府	33 山 陰
4 道南(十勝・標榜・函館)	14 鎌倉・湘南	24 中部・高山	34 山 陽
5 東北	15 箱 根	25 名古屋・東海	35 四 国
6 青森・秋田・八幡平	16 伊 豆	26 北 陸	36 九 州
7 岩手・仙台・松島・蔵王	17 伊豆七島	27 近江・若狭	37 北九州(福岡・大分)
8 磐梯・会津・福島	18 千葉・房総	28 京 都	38 西九州(長崎・熊本)
9 日光・那須	19 軽井沢・伊香保	29 奈 良	39 南九州(宮崎・鹿児島)
10 新潟・佐渡	20 戸 隠・志賀高原	30 大 阪・神戸	40 沖 縄

★お求めは全国の有名書店でどうぞ。 発行 近畿日本ツーリスト出版事業部

〒101 東京都千代田区神田松永町19-2 ☎03(257)0779/直通 FAX.03(258)3216

消費税を含みます